

## このしおりの楽しみ方

AからJの言葉は、写真のある①～⑩までの本が語った自己紹介文です。どの自己紹介文がどの本のものか見つけてください。

答えは 裏表紙にあります。



① 「十五の夏」  
佐藤優著 293



② 「孤独は消せる」  
吉藤健太朗著 548



③ 「グレタ たったひとりのストライキ」 949



④ 「僕たちが何者でもなかった頃の話しよう」 281



⑤ 「正しいコピペのすすめ」  
宮武 久佳著 021

A 海の汚染がひどく進んでいる。その原因はプラスチック。なかでもマイクロプラスチックが問題だ。スクラブ洗顔剤などに入っている小さなプラスチックはくじらのおなかにたまって生態系を壊している。

B IPS 細胞の山中博士に、ゴリラの研究者の山極氏。どんな偉大な人にも、悩み、失敗を重ねた挫折の時があった。彼らがもう一歩進めたのはなぜだったのだろうか？ 対談の中で語られます。

C 時はコピペ蔓延の時代。ネットの情報を自分のレポートに張り付けたり、音楽をダウンロードする。これらのことはみんな著作権に関係しています。ルールを守ってこの時代を生き抜こう。

D ロボットオリヒメの制作者吉藤氏はなんのためにこのロボットを作るのか？三年半、学校に通うことができなかった経験が生きている。

E 自然科学の知識なら何でも私にきいてほしい。火山や地震、オーロラや日の出から日の入りの時刻までなんでもござれ。

F アムネスティインターナショナルが出版し、ケイト・グリーンナウェイ賞を受賞しました。テレビやラジオからは毎日のように「移民」「難民」という言葉が流れていますが、そのひとりひとりの思いと、困難な旅が描かれています。

G 異能の元外交官まさるの高校一年生の夏の体験を描く。埼玉の超進学校浦和高校に進学した佐藤は、東大へのゴールをめざし目標にやみくもに知識を暗記する学内の様子に慣れず、十五歳の夏休みひとり東欧への旅へと旅立つ。佐藤氏自身の回顧録。

H わたしは統計書です。日本の人口、産業の姿、失業率など、数字とグラフと表から日本の姿を知ることができますよ。

I 一人のイギリス青年が、南仏で高熱におそわれ動けなくなる。辺りにはフラミンゴが無数飛んでいた。助けられた家で青年は不思議な話を聞くことに・・・。

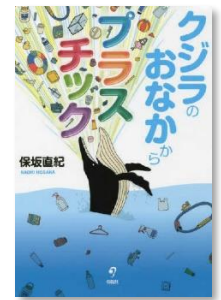
J 表紙の思い詰めた表情の少女を覚えているだろうか？大人たちに対して真剣に環境問題に取り組むようにもとめストライキを決行した。世界の10代の若者たちが行動をとらした。



⑥ 「日本国勢図会」  
351



⑦ 「理科年表」  
403



⑧ 「クジラのおなかからプラスチック」  
保坂直紀 519



⑨ 「The Journey」 E  
アムネスティインターナショナル



⑩ 「フラミンゴ ボーイ」  
マイケル・モーパーゴ 933